

2023(令和5年) ハタハタ情報 No.1

令和5年9月22日発行

北海道立総合研究機構 中央水産試験場 資源管理部

Tel : 0135-23-8707 Fax:0135-23-8709

後日、インターネットからもご覧いただけます↓

マリンネット北海道 : <http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/index.html>

道総研水試調査船北洋丸によるトロール調査（留萌沖）の結果を報告します。

【調査概要】 2023年9月2～5日に、留萌沖の水深200～400mの7調査点でトロール網による漁獲試験を行い、ハタハタを採集しました。

- 採集された標本は2歳魚(2021年級)が主であり、0歳の採集尾数は昨年(9月調査)と同様に少なかった。
- 体長は14.5～19.5cmであり、平均体長は前年に比べて大きかった。
- 水温は過去3年と比較して表層および底層で高い値であった。

1. ハタハタの採集状況

今回の調査では留萌沖の7地点でトロール網を曳き、ハタハタを合計7尾(2歳:5尾, 3歳:1尾, 0歳:1尾)採集しました。1歳以上の1マイルあたり採集尾数は1.3尾であり、前年(3.8尾)より減少し、調査を始めた2002年以降では少ない尾数でした(図1-1, 1-2)。

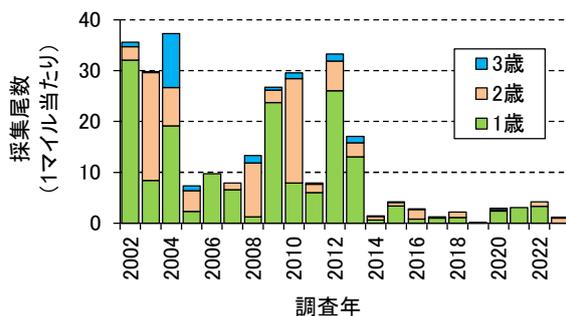


図 1-1 採集尾数の年変化

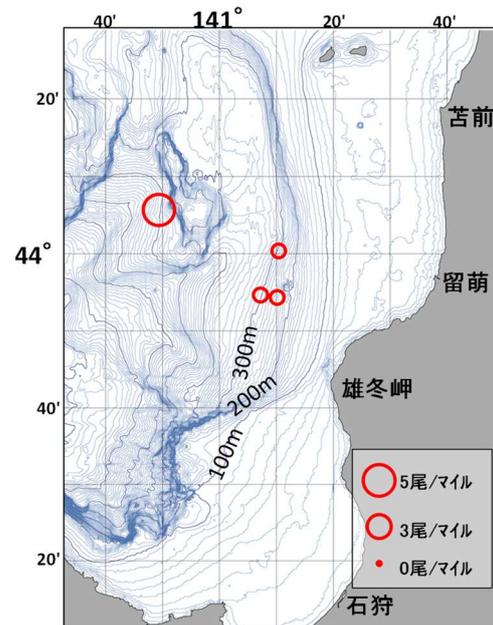


図 1-2 9月トロール調査による採集尾数(1歳以上)

2. ハタハタ(1歳以上)の体長と年齢

今回の調査で採集された1歳以上のハタハタは計6尾でした。そのうちオスが3尾(2歳2尾, 3歳1尾), メスが3尾(2歳3尾)でした。体長は14.5～19.5cm台であり、平均体長は前年に比べ大きくなっています(図2;採集尾数が少なく参考値)。

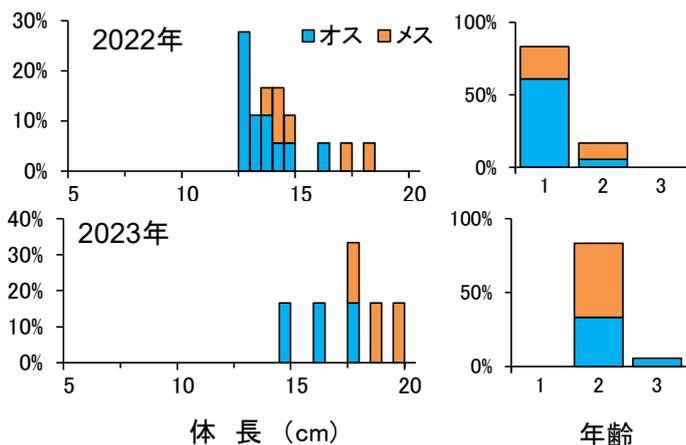


図2 トロール調査で採集されたハタハタ（1歳以上）の体長組成と年齢組成

3. 0歳の採集状況

今回の調査におけるハタハタ0歳魚の採集尾数は合計1尾（1マイルあたりの採集密度は0.21尾）であり、前年に続いて少ない結果でした。（図3）。

2021年の0歳魚の採集密度から今漁期に2歳としての来遊が期待されましたが、今回のトロール調査では、2歳の採集尾数は前年と同程度でした（図1-1）。

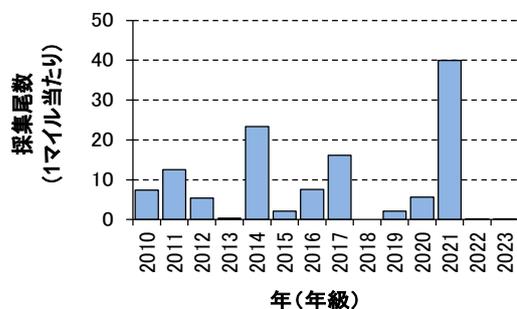


図3 9月トロール調査による0歳魚の採集密度

4. 水温

今回実施したCTDによる雄冬沖（北緯44度，東経141度）の表層から底層までの水温観測結果を過去3年（2020～2022年）の結果と併せて示しました（図4）。

今回観測した水温は表層付近では23度を超え、過去3年と比較して最も高い水温でした。深度100m以深でも2020年と同程度の高い水温でした。ハタハタの分布する底層では毎年の差は小さくなっています。

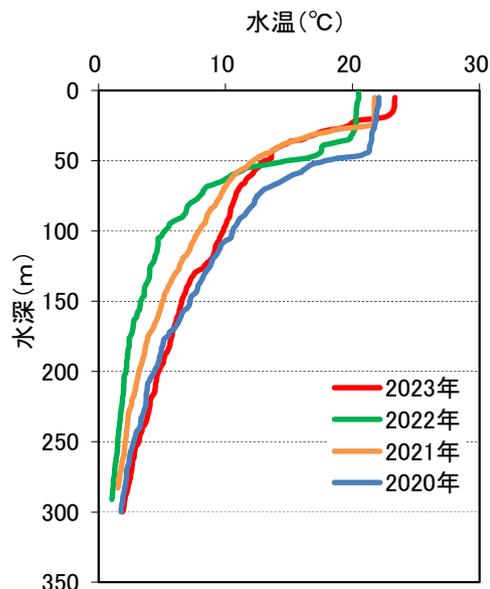


図4 雄冬沖（44° N, 141° E）の水温分布

5. 今後の調査など

近年，9月調査のハタハタ採集尾数が少なく，資源量との関係が不明瞭なことから来遊状況を判断するのが難しくなっています。そのため10月に実施予定のトロール調査の結果を含めて今後判断していきたいと思ひます。